

2024.2
Vol.125

にいだがわつうしん

新田川通信

発行元：(有)佐藤建業

南相馬市原町区北新田字広田170

Tel：(0244) 22-7619

Mail：info@sato-kengyo.jp

https://www.sato-kengyo.jp



今 新田川では 植松溜池



ここは、上北高平東高松地内の、旧国道のすぐ西脇の**植松溜池**です。（※住宅地図では**高松溜池**となっています）

新田川の支流「武須川」へと流れ込みます。防災重点農業用溜池で、貯水量は18,000m³。私の腕では、全景の写真を撮るのは難しい…。厳冬になると、表面が凍ることもあります。この日は穏やかな日で、100羽近い鴨たちがいましたが、私の気配に気づいて向こう側へと飛んで行ってしまいました。満々と湛えた水は、春の稲作などに用いられるのでしょうか。



↑ 冬枯れのニラ。
花のあとの黒い種は
こぼれてしまったかな？

泥吐きゲートの操作ハンドル？



旧国道の下をくぐり、武須川（ぶすがわ）へ

大工さん 今日はどうなお仕事？

☞今回はY様邸の**フェンス工事**です！古くなった木製のフェンスを撤去して、基礎コンクリート建て込みの**アルミフェンス**を設置しました。色やデザインも豊富で、錆や腐食にも強いのでオススメですよ～！



Before



After

2024年 佐藤建業の予定

佐藤建業では、いつでも新築・解体・修繕・リフォーム・耐震診断・土地のご相談など受け付けております。お電話かLINEにてお問い合わせ頂くか当社までお気軽にお越しください！そして…時期は未定ですが、今年も「耐震診断無料キャンペーン」を行う予定です、ご案内をお見逃しなく！

※日曜日・祝日、毎月第二土曜日はお休みを頂いております。
尚、勝手ながら2月17日（土）は研修のためお休みさせていただきます。

《新年のごあいさつ》

年が明けて2024年ももう2月。建築業界は、まだまだ厳しさが続いております。そんな中、ありがたいことに新築・リフォーム・メンテナンスのご注文も頂戴し、穏やかにスタートすることができました。いつも、お客様のお声を十分にお伺いして、ご満足を頂く仕事を、と心がけております。時には叱咤激励を頂戴できれば嬉しいです。これからも皆様のご協力を頂戴し、スタッフ一同心ひとつにして、まい進してまいりますのでよろしくお願い致します。

代表取締役 佐藤哲信



《大工さんのアイテム》 松皮むき

巨大なピーラーのような道具。実際は松の皮だけでなく木の皮全般をむくので、『木の皮むき』とも呼びます。右の写真では、梁として使う木の皮を、この道具でむいているところです。

最近はなかなか使用することもなくなり、大工さんも松皮むきを「久しぶりに使ったよ～」とのこと。皮をむき終わって加工した梁は、さっそくお客さんのところへ運ばれて行きました。
ドナドナド～ナ～ド～ナ～♪



～リフォーム施工事例～



既存住宅の改修施工事例です。冬の朝…廊下やトイレは寒い寒い！トイレは3℃くらい。そこで、室内の温度差をなくすために廊下、脱衣所、トイレへと床暖房を設置しました。完成後、設定温度を『最低』にしてもトイレは11℃より下がりません。これでヒートショックの心配がなくなりました。安心、安心！



廊下もトイレもぽかぽか！

抽選で1名様に
下駄箱を本体無料にて
取付けます！

- メーカー：NODA
- 本体幅：1500mm
- 色：オークグレイジュ



※写真はイメージです

※取付け工賃が別途かかります。
(現場調査の上、お見積りをお出しします。)
ご依頼は佐藤建業までお電話(0224-22-7619)にてお受けします。応募〆切は2/27(火)です。

わふうげつめい 和風月名

旧暦では、和風月名と呼ばれる、月の和風の呼び名を使用していました。それは旧暦の季節や行事に合わせたもので、現在の暦でも使用されることがありますが、現在の季節感とは1～2ヶ月ほどのズレがあるみたいですね。和風月名の由来には諸説ありますが、代表的なものを紹介します。

- ▶ 1月、睦月(むつき)：正月に親類一同が集まる、睦び(親しくする)の月。
- ▷ 2月、如月(きさらぎ)：衣更着(きさらぎ)とも言う。まだ寒さが残っていて、衣を重ね着する(更に着る)月。
- ▶ 3月、弥生(やよい)：木草弥生い茂る(きくさいやおいしげる、草木が生い茂る)月。
- ▷ 4月、卯月(うづき)：卯の花の月。



花の「卯の花」
茎が空洞なので空木(うつぎ)ともいう。
白く小さな花を6月～7月頃に咲かせ、
庭や土手に見られる。



おいしそうな卯の花(おから)の料理。
ここでは同じ名前だということで登場しました。

- ▶ 5月、皐月(さつき)：早月(さつき)とも言う、早苗(さなえ)を植える月。
- ▷ 6月、水無月(みなづき、みなつき)：水の月(「無」は「の」を意味する)で、田に水を引く月の意と言われる。
- ▶ 7月、文月(ふみづき、ふみつき)：稲の穂が実る月。穂含月(ほふみづき)。
- ▷ 8月、葉月(はづき、はつき)：木々の葉落ち月(はおちづき)。
- ▶ 9月、長月(ながつき、ながづき)：夜長月(よながづき)。
- ▷ 10月、神無月(かんなづき)：神の月(「無」は「の」を意味する)。全国の神々が出雲大社に集まり、各地の神々が留守になる月。出雲大社がある島根県のみ「神在月(かみありづき)」と呼ぶ。
- ▶ 11月、霜月(しもつき)：霜の降る月。
- ▷ 12月、師走(しわす)：師匠といえども趨走(すうそう。走り回ること)する月。